

CrossCourt ワークショップ

== EBSD 法を用いた弾性歪解析のご紹介 ==

講演会のご案内

平素は、EBSD/OIM 等におきまして大変お世話になっておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さっそくですが、**TSL ソリューションズ**では、以前より EBSD パターンを用いた弾性歪解析の技術開発を **BLG(英)社**と進めてまいりました。この手法は EBSD パターンが実格子を反映したパターンで、結晶格子が歪めばそのまま EBSD パターンも歪むことを利用し、参照パターンと比較することで格子の変化すなわち弾性歪を測定します。この手法は EBSD パターンの質に依存するものの 0.03%程度の歪まで測定することが可能となっております。現状では EBSD 法のオプションソフト(**CrossCourt**)として提供させていただいております。最近では、この測定法の精度の向上や塑性歪(格子回転)の影響を取り除いた解析へと技術開発がすすめられ、その機能も一段と進化してきております。今回はこの弾性歪測定法開発の中心となった英 **Oxford 大学 A. Wilkinson 教授**の来日にあわせ、ワークショップを開催することとなりました。

急なご案内ではありますが、EBSD 法の新たな可能性を開く画期的な手法でもありますので、ご興味のある方は是非ご参加いただけますようご案内させていただきます。

記

- 開催日 2014 年 5 月 14 日(金)
- 場所 ソラシティカンファレンスセンター
(東京都千代田区神田駿河台 4-6: 御茶ノ水駅より徒歩 1 分)
- 定員 30 名 (先着順)
- 参加費 1,000 円 (資料代として、消費税込み)

- 参加申込み方法

参加のお申込み、問合せは(株)TSL ソリューションズ(担当: 鈴木) まで、下記の e-mail または FAX にてお願いいたします。

e-mail: school@tsl-japan.com FAX: 042-770-9314

記述事項: 参加者氏名、ご所属(会社名/部署等、大学は学部/研究室名まで)
連絡先 (e-mail アドレス、 住所/電話/FAX)

*e-mail のタイトルは「CrossCourt ワークショップ 申込み」としてください。

■ プログラム

12:30 ~ 13:00 受付

13:00 ~ 14:20 “Advances in EBSD Mapping of Stress and Dislocation Density”

(Dr. Angus Wilkinson: 英 Oxford 大学 教授)

14:30 ~ 15:30 “EBSD を装備したナノ評価ステーションによる LSI 多層配線の組織および局所界面強度解析”

(佐藤 尚 博士: 名古屋工業大学 准教授)

15:30 ~ 16:00 質疑・応答

*プログラムおよび講演時間の長さは一部変更させて頂く場合があります。